

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連公共用施設(教育文化施設：給食センター備品購入) 整備事業						
補助事業者名	山中湖村長						
実施場所	山中湖村山中地内						
補助事業の成果の目標	<p>山中湖村学校給食センターは、平成13年に建設された施設で、調理機器等についても、その際に一式を導入しており、年間の授業日数に併せて、児童・生徒等に向けた給食の調理及び配送を行なっている。</p> <p>しかし、導入から21年が経過し、経年劣化による不具合等が徐々に発生してきており、その都度、修繕を行なってきたが、フロンガス規制や旧式による交換部品の供給終了に伴い、故障発生時には、機器の使用が停止し、給食の提供ができなくなるといった事態が危惧されていた。</p> <p>このことから、本事業の実施は、児童・生徒等に向けた継続的かつ安心・安全な給食の提供や調理効率の向上、光熱水費の削減等に大きく寄与するものである。</p>						
補助事業の内容	厨房機器備品購入						
補助事業の始期及び終期	令和5年9月8日から令和6年1月5日まで						
事業費及び交付金額		5年度					計
	事業費	円 12,056,000	円	円	円	円	円 12,056,000
	交付金額	円 9,548,000					円 9,548,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設の電気使用量の減(令和4年度：93,931kWh、令和5年度：93,451kWh)。 施設のガス使用量の減(令和4年度：900m³、令和5年度：881m³)。 施設の水道使用量の減(令和4年度：4,101m³、令和5年度：3,870m³)。 村の広報誌、ホームページ等での周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	計画的に厨房機器の更新を行う						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業 (教育、スポーツ及び文化に関する事業：災害時拠点指定公園管理運営事業)										
補助事業者名	山中湖村長										
実施場所	山中湖村平野地内										
補助事業の成果の目標	利用者が日々快適に散策やコミュニティ活動、スポーツ活動を行うことができるよう管理し運営する。 また、民間事業者等による管理運営により、サービスの質を向上させ利用者の増加を図る。										
補助事業の内容	指定管理料または委託料に充当する。										
補助事業の始期及び終期	令和2年3月から令和8年3月まで										
事業費及び交付金額		1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	計		
	事業費	円 0	58,228,720	64,536,528	53,929,623	54,423,160			231,118,031	円	
	基金造成額	交付金	85,500,000	0	18,423,000	69,000,000	0			172,923,000	
		市町村費等	0	0	0	0	0			0	
		その他	0	0	0	0	0			0	
		運用益	0	12,825	6,826	480	1,383			21,514	
		計	85,500,000	12,825	18,429,826	69,000,480	1,383			172,944,514	
	基金処分類	0	40,000,000	40,000,000	23,943,131	30,000,000			133,943,131		
	基金残額	85,500,000	45,512,825	23,942,651	69,000,000	39,001,383			39,001,383		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことにより、スポーツ大会やイベント等の開催における協力要請や行動制限がすべて解除された。これにより、特段の制約がなく興行が実施されたことから、利用者数はコロナ以前並みまで回復することとなった。 コロナ禍と比較し大幅に利用者数が増加した中においても、概況に即したオペレーションを差し障りなく実践したことで、強固な管理運営体制を維持することができ、利用者満足度の向上につながった。 また、地域住民に対しては、村広報誌にて周知を行った。										
事業の改善措置及び今後の対応	サービスの質をさらに向上させ、利用者の利便性を図っていく。										
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無										

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（医療に関する事業：各種健（検）診事業）								
補助事業者名	山中湖村長								
実施場所	山中湖村山中地内								
補助事業の成果の目標	本事業は、山中湖村特定防衛施設周辺整備調整交付金基金（特定防衛施設周辺整備調整交付金）により、各種健（検）診事業を実施し、村民の健康増進や疾病の早期発見、経済的負担の軽減を図る。								
補助事業の内容	生活習慣病（がん、糖尿病、高血圧、脂質異常症等）の各種健（検）診事業に係る基金を造成する。								
補助事業の 始期及び終期	平成24年度から令和11年度まで								
事業費及び交付金額		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費		14,978,734	16,772,088	17,511,629	17,320,633	17,633,094	17,409,938	
	基金造成額	交付金	50,310,000	20,000,000	10,000,000	0	0	50,000,000	0
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	12,577	18,480	20,216	17,637	13,640	38,816
		計	50,310,000	20,012,577	10,018,480	20,216	17,637	50,013,640	38,816
	基金処分額	0	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,346,317	10,030,496	
	基金残額	50,310,000	60,322,577	60,341,057	50,361,273	40,378,910	80,046,233	70,054,553	
		1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	年度	計	
		円	円	円	円	円	円	円	
	事業費	16,433,954	12,738,455	17,116,487	13,906,638	14,141,684		175,963,334	
	基金造成額	交付金	0	40,000,000	0	0	0		170,310,000
		市町村費等	0	0	0	0	0		0
		その他	0	0	0	0	0		0
		運用益	21,749	8,986	13,576	1,600	1,404		168,681
計		21,749	40,008,986	13,576	1,600	1,404		170,478,681	
基金処分額	10,031,039	10,031,500	10,000,000	10,000,000	10,000,000		110,439,352		
基金残額	60,045,263	90,022,749	80,036,325	70,037,925	60,039,329		60,039,329		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	生活習慣病等の健康診査（がん、糖尿病、高血圧、脂質異常症等）や脳ドック検査により、疾病の早期発見、早期治療を行い重症化を防いだ。また、受診費用を補助により安価にできることや、疾病の早期発見による経済的な負担の軽減等の成果により、村民の評価（受診率）も向上している。（令和5年度における特定健診受診率44.6%、令和4年度における特定健診受診率40.72%。令和元年度に実施したアンケート結果より、回答者の半数が健康診査への補助金の活用を望んでおり、健診費用が「安い」または「やや安い」と回答した人も全体の1/3以上を占めている。） なお、交付金事業であることの周知をホームページ、受診のチラシ等で行なっている。								
事業の改善措置及び今後の対応	地域住民の理解を得ながら健（検）診の受診率を上げ、より一層の効果的な健（検）診事業を実施する。								
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								

事業評価書

補助事業名	北富士演習場関連特定事業（福祉に関する事業：保育所の運営に関する事業）												
補助事業者名	山中湖村長												
実施場所	山中湖村地内												
補助事業の成果の目標	<p>女性の社会進出や経済情勢の悪化による共働き世帯の増加、就労形態の多様化やひとり親世帯の増加などにより、延長保育希望者が増加しているものの保育士不足等の理由で対応できない状況にある。</p> <p>さらに、今後数年間に定年退職を迎える保育士が多々おり新規の保育士の確保は急務であるが、給与体系等の問題により人材の確保が年々厳しくなっている状況である。</p> <p>このため、保育士の確保及び保育所のサービス水準の向上を目的として、保育士の就業環境の改善や新規保育士の安定雇用を図り、地域の宝である子どもたちに対し、きめ細やかな保育サービスを提供する。</p>												
補助事業の内容	基金により、保育士の人件費の一部に充てる。												
補助事業の始期及び終期	平成27年3月から令和7年3月まで												
事業費及び交付金額		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	計	
	事業費	円 0	円 133,694,361	円 120,151,869	円 121,724,291	円 114,617,241	円 106,124,847	円 104,653,100	円 103,358,388	円 97,959,708	円 113,700,369	円 1,015,984,174	
	基金造成額	交付金	134,666,000	0	60,000,000	10,000,000	59,000,000	0	150,000,000	0	0	0	413,666,000
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	33,758	25,827	13,578	10,973	16,061	11,826	27,717	2,676	1,680	144,096
	計	134,666,000	33,758	60,025,827	10,013,578	59,010,973	16,061	150,011,826	27,717	2,676	1,680	413,810,096	
	基金処分額	0	30,000,000	30,000,000	40,000,000	40,000,000	40,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000	50,000,000	380,000,000	
基金残額	134,666,000	104,699,758	134,725,585	104,739,163	123,750,136	83,766,197	183,778,023	133,805,740	83,808,416	33,810,096	33,810,096		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>・本基金を保育士人件費の一部に充てることにより安定した財源が確保できたため、保育士の就業環境の改善や今後における新規保育士の安定雇用に寄与し、保護者からの延長保育の要望に対応できる体制を構築できたことから、きめ細やかな保育サービスを図れた。</p> <p>令和5年度 延長保育園児の延人数 185人 令和5年度 延長保育園児の延時間 179時間</p> <p>・交付金事業であることを広報誌及びホームページで周知した。</p>												
事業の改善措置及び今後の対応	地域の宝である子どもたちに対する、よりきめ細かな保育サービスの維持を図る。												
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無												